



1学期 終業式

1学期の終業式が7月18日（金）に行われました。4月の始業式の際に、この1年の大きな柱として、大切にしたい2つのことを伝えました。



1つは「関わり合いを大切にすること」です。学年行事の中で、周囲の友達と人と交友を深めることができたかと思えます。互いに刺激しあい、伸びていけることはとても素晴らしいことです。成長期真っ只中の生徒の皆さんだけに、どんどん成長を重ねてほしいと思えます。

2つめは「進化」です。新学期に個人・学級で目標をたてたはずですが。数か月経ち、その目標に近づくことができているのでしょうか。4月の自分と比べて、今の自分は半歩でも前進できているのでしょうか。常に順調に進むということは、なかなかないです。「やればできる」ではなく、「やらなきゃできない」ので、実行すること、まずトライして試みるのが大切です。

約40日の夏休み。時間管理は自己責任となります。まず取り組んでみましょう。事故には気をつけて過ごしてほしいです。そしてまた9月の新学期に、全員元気な姿で会いましょう。

学年代表生徒の言葉<部分> 3年 「挑戦することの楽しさ」

ここであきらめたら絶対後悔すると思えました。(中略) 自分の気持ちと真剣に向き合い、私の中にある小さな勇気を信じて覚悟を決めて踏み出しました。(中略) 今では「過去に戻れない」からこそ、後悔しない生き方をしようと心に決めていきます。迷ったなら、まず挑戦してみる。心の底から「やりたい」「楽しい」と思えることに素直になる。そんな生き方をこれからも大切にしていきたいなと思っています。

学年代表生徒の言葉<部分> 2年 「挑戦を成長にする」

学級役員と光の舞の二つに立候補しました。何かに立候補すること、それ自体が私にはとても勇気のいることでした。(中略) 光の舞では家でたくさん練習しました。(中略) 本番、失敗してしまったけれど、それまでの練習と失敗したその瞬間も全力だったので、ものすごく悔しかったけれど、やり残しとか後悔の気持ちはありません。(中略) 成長するためには、自分の意思で挑戦すること、目標を明確にして真剣に取り組むことが大切だと学びました。

学年代表生徒の言葉<部分> 1年 「守り切ったトロフィー」

クラスのみならず優勝するにはどうしたらよいかを話し合いました。考えた結果「楽しむこと」を大切にしたい。(中略) 練習してみると楽しむこと真剣にやることの切り替えが難しく、苦戦しました。(中略) 本当に優勝できるのか、と不安になったけれど、みんなが指示を聞いてくれたり、真剣に練習をしてくれたりしたおかげで、その不安は消えていきました。本番ではどのクラスよりも楽しんだ自信があります。

修学旅行(5/28~30)

東中 topics

「ぼくらのクラブのリーダーは東中生」のスローガンのもと、2泊3日の日程で東京・鎌倉方面へ出かけました。クラス別・班別で、いろいろな体験をしてきました。2日目の夜には学年全員で「楽しま night」を盛りあげ、最高の時間となりました。

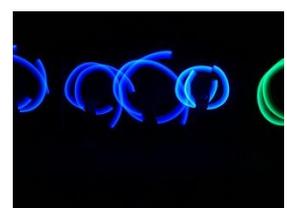


みどりの学校(6/14~16)



スローガンは「青春王は俺たちだ!~181人でつくる最上級の1ページ~」です。

野外炊飯では湿気が多く、火がつかなくて苦労しましたが、2回目はどの班も余裕で克服していました。学年レクやキャンプファイヤーは盛り上がり、光の舞は感動的でした。多くの協力を必要とする場面があり、スローガンのとおり181人でつくりあげた時間となりました。



校歌熱唱大会(6/6)

1年生の学年行事として実施されました。クラスごとに秘密の特訓の成果を披露し、運動場に響きわたる力強い歌声でした。団結力が高まりました。



※学校からの各おたよりや、日々の生徒たちの活動や様子などを、「東中学校のホームページ (<https://swa.hekinan.ed.jp/swas/index.php?id=higashijh>)」にて公開しております。ご覧ください。